

さっぽろ医療計画2018の概要及び進捗状況

趣旨
理念

将来を見据えた札幌市の目指すべき医療提供体制を明らかにするとともに、その実現に向けた施策を体系化した、医療分野の個別計画として策定(計画期間:H30~R5)

市民が生涯を通して健康で安心して暮らせる社会の実現に向けた保健・医療システムの確立

施策の方向性

目標1 安心を支える地域医療提供体制の整備
目標2 地域と結びついた医療連携体制の強化
目標3 医療提供者と市民との情報共有・相互理解の促進
目標4 市民の健康力・予防力の向上

施策

急速な高齢化の進展により疾病構造が変化していく中においても、市民がさまざまな疾病状況に応じて、必要な時に必要な医療を受けることができるよう、地域医療提供体制を整備する。
限られた医療資源を効率的に活用し、地域において切れ目のない医療を提供するため、地域と結びついた医療連携体制を構築する。
医療を受ける当事者である市民が医療提供体制等について理解を深め、医療を必要とした際により良い選択を行えるよう、医療提供者との情報共有による相互理解を促進する。
子どもから高齢者まで、健康でいきいきと暮らすことができるよう、市民の健康力・予防力の向上を推進し、健康寿命の延伸などにつなげます。

- ① 救急医療体制の安定維持
② 在宅医療提供体制の充実
③ 災害医療体制の強化
④ 地域医療を支える人材の確保・養成
- ① 医療機関の機能分化の推進
② 医療機関相互の連携強化
③ 医療・介護等の連携強化
- ① 医療提供体制についての情報共有・理解の促進
② 医療の安全確保に関する助言・情報提供の強化
③ 医療提供者と市民との信頼関係構築の推進
- ① かかりつけ医などの普及促進
② 保健・医療に関する情報発信と普及啓発の強化
③ 保健・医療・福祉に関する相談機能の充実と連携強化
④ 各種健診・検診事業の推進
⑤ 関係機関と連携した保健医療施策の推進

実施した主な取組

- ① 夜間急病センターの運営
① 産婦人科救急相談電話の運営
② 在宅医療提供体制の整備
③ 災害医療救護活動計画の策定
④ エイズ・性感染症・結核対策
- ① 救急安心センターさっぽろの運営
① 札幌市医師会「地域医療室」運営支援
③ 在宅医療・介護連携の相談窓口の運営
③ 地域包括支援センターの運営
- ① 札幌市精神科救急情報センター運営
① 出前講座の実施
② 医療機関・薬事関係施設への立入検査
③ 医療安全支援センターの運営
- ① 市民への情報発信・普及啓発(健康教室、さっぽろ歯っぴいらんど、薬物乱用防止キャンペーン、思春期ヘルスケア、食生活指針啓発、MU煙デーなど)
③ 育児支援ネットワーク事業の実施
④ 各種健診事業(とくとく健診、がん検診、歯科検診、肝炎ウィルス健診など)

成果指標達成状況・課題及び今後の取組

<p><5疾病> ○毎年健康診断を受ける市民の割合 目標値:70% ⇒ 62.7%(R4.10) 未達成 ○かかりつけ医を決めている市民の割合 目標値:70% ⇒ 59.1%(R4.10) 未達成 ○かかりつけ医の普及啓発 ○札幌市公式ホームページのリニューアルによる情報発信</p>	<p><救急医療> ○救急告示参画医療機関数 目標値:52か所 ⇒ 49か所(R4.10) 未達成 ○救急安心センター相談件数 目標値:60,000件 ⇒ 318,198件(R3年度) 達成 ○医師の働き方改革への対応などを踏まえた体制の見直し ○救急医療の相談窓口にかかる普及啓発の継続的实施</p>	<p><災害医療> ○災害時基幹病院における業務継続計画の策定割合 目標値:100% ⇒ 88%(R4.11) 未達成 ○訓練に参加する医療機関数 目標値:10か所 ⇒ 訓練未実施 未達成 ○災害時基幹病院を中心とした訓練、EMISに関する訓練の実施 ○災害対策マニュアルの策定支援</p>
<p><周産期医療> ○産婦人科二次・三次救急医療体制参画医療機関数 目標値:11か所 ⇒ 11か所(R4.4) 達成 ○夜間におけるNICU空床確保率 目標値:100% ⇒ 100%(R3年度) 達成 ○現行の産婦人科救急医療体制の維持 ○産婦人科医療機関の適正利用にかかる普及啓発</p>	<p><小児医療> ○二次救急医療機関制度参画医療機関数(小児科) 目標値:11か所 ⇒ 11か所(R4.4) 達成 ○現行の小児救急医療体制の維持 ○小児救急医療機関の適正利用にかかる普及啓発</p>	<p><在宅医療> ○在宅見取りを実施する医療機関の割合 目標値:病院5.6%、一般診療所4.3% ⇒ 病院3.0%、一般診療所4.2%(R2.10) 未達成 ○訪問診療を提供する医療機関の割合 目標値:病院31.7%、一般診療所20.5%、歯科診療所13.8% ⇒ 病院19.3%、一般診療所12.1%、歯科診療所13.3% 未達成 ○在宅医療を担う医療従事者の人材確保 ○ACPを含めた在宅医療の普及啓発</p>

※達成状況については、いずれも令和4年11月調査での数値